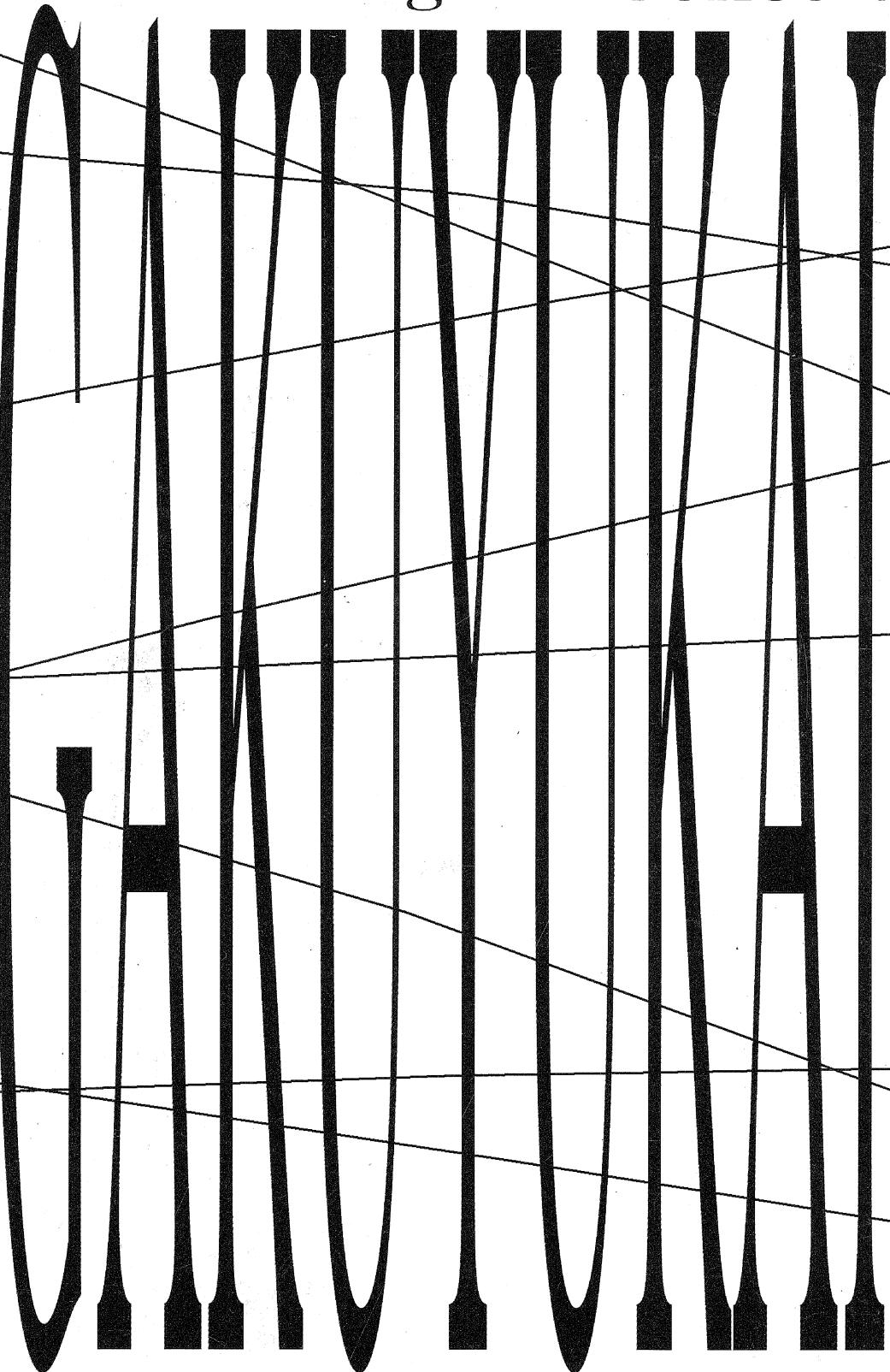


The 42nd Regular Concert



慶應義塾塾歌

見よ

風に鳴る わが旗を

新潮守する あかつきの

嵐の中にはためきて

文化の護り たからかに

貫き樹てし詩りあり

樹てんかな この旗を

強く雄々しく樹てんかな

あゝわが義塾

慶應 慶應 慶應

慶應義塾高等学校・女子高等学校 楽友会

第42回 定期演奏会

御挨拶

御来場の皆様、本日は私共楽友会第42回定期演奏会に、ようこそおいで下さいました。1年間の練習の集大成とも言うべき演奏会を今宵開催でりますことを、部員一同心より幸せに思っております。

4月に新しい仲間を迎えて以後、十月祭、日吉祭といった演奏を披露する場を通し、時には、練習をめぐっての意見の衝突、個々に迎えたスランプ……このような困難を乗り越えながら、団結を深めてまいりました。

ヴォイストレーナーの先生にご指導いただいて2年目。先生には、発声のみならず、多岐に渡り、支えていただきました。

さて、今宵の演奏会、この1年間の練習の成果を全て注ぎ込み、心をこめて歌いあげたいと、部員一同はりきっております。皆様の率直な御批評がいただければ幸いでございます。

最後になりましたが、日ごろより熱心に御指導いただいております諸先生並びに諸先輩、温かく見守って下さった御父兄、そして、本日御来場下さいました皆様に、厚く御礼申し上げます。

部員一同

第42回定期演奏会によせて

慶應義塾高等学校 校長 山田邦博

今年の冬は特別に寒い。一月、二月は例年寒さのピークであるが今年はいつもより寒い。この寒さで10年ほど前に研究休暇で過ごした英国中部の町シェフィールドでの暮らしを思い出した。毎日が大学と家との往復という理想的な学究生活で一年間を過ごさせて頂いた。九月半ばを過ぎると、はや「冬」。真冬には昼最中でも5℃ぐらいだったから、今年の横浜、東京と似た様なものである。そんな中の十二月二十四日、防寒着でパンパンになりながら近くのピーク国立公園に出掛けた。イギリス流に言えばウォーキングである。家族全員の参加であったから今も忘れない思い出となっている。山歩きは途中の寒さが厳しくとも家に帰ってくると心洗われる気分になる。楽友会の諸君は日頃の練習は厳しくとも、保護者の方々、友人の顔がさらに気分を高揚してくれることだろう。感謝の気持ちを忘れずに演奏会を盛り上げて頂きたい。本日お越しいただいた皆様も一緒に楽しむひと時となることを願っています。

慶應義塾女子高等学校 校長 梅岡淳子

第42回定期演奏会の開催おめでとうございます。先日、テレビ番組を見ていた際に、どうした加減か急に音が聞こえなくなりました。視覚によって想像力を養うことが目的であれば、一つの効果があったかもしれません。しかし、何と味気なく寂しかったことか、音楽から受ける想像力の大きさを無視することはできません。韓国ドラマの人気が高いと聞いておりますが、物語の内容や映像ばかりでなく、音楽の影響も大きいようです。美しい音楽は心を慰めるばかりでなく、鼓舞してもらってくれます。悲しいとき、元気がほしいとき、聞く音楽は異なります。中でも歌声は身体を楽器として響かせるのですから、人に与える影響も大きいように私は感じております。未熟ではあります、この1年間の練習成果の歌声が、ご来場くださいました皆様方の心を慰め、心の豊かさ、暖かさをお届けできたらと願っております。

慶應義塾高等学校 楽友会部長 根垣俊宏

本日はお忙しい中ご来場頂きありがとうございます。「楽友会」という名称は、ウィーン楽友協会合唱団の「楽友」から現在のクラブ名が付けられました。世界の音楽の中心となっているこのウィーン楽友協会合唱団は、音楽を愛好するプロではない人々によって成り立っている合唱団です。慶應義塾の楽友会の成り立ちも同じように音楽を愛好する生徒たちが集まり、主に合唱活動を行いながら、楽友会の歴史を歩んできました。古来、「音楽」の「音」は、自然が発する音であり、「樂」は、人間が創り出す音です。楽友会は、「音」にない「樂」の音を試行錯誤しながら演奏しますが、毎年その集まる生徒たちによって、「樂」の音は変化し、演奏会の雰囲気が変わります。今年も聴衆の皆様に感動していただけるような演奏会になりますことを願っています。音楽的にはまだ未熟な生徒たちですが、温かく見守っていただければ幸いです。

慶應義塾女子高等学校 楽友会部長 関口資大

楽友会の歴史は、1948年に慶應義塾高等学校に「音楽愛好会」が誕生したことから始まりました。1950年に女子高等学校創立に伴い、高等学校と女子高等学校の生徒で混声合唱団を結成、その年の12月に音楽愛好会として初の演奏会を開催し、ハイドンの「天地創造」全曲を演奏しました。その後、1952年に愛好会出身の大学生と高校現役愛好会会員を母体にして「慶應義塾楽友会」が設立され、1966年に大学学楽友会と高校楽友会に分離し、以降それぞれ独自の演奏会を開催して今日に至っております。楽友会の歴史は、慶應義塾150年の歴史の約三分の一しかありませんが、そこには生徒たちの「合唱を楽しもう」という精神が延々と引き継がれています。今宵もステージの上では、緊張の中にも合唱することを楽しんでいる生徒の姿が見られることと思います。本日はお忙しい中、貴重なお時間をさいてご来場いただきまして誠にありがとうございました。拙い演奏ですがごゆっくりとお聴きください。

PROG

1st STAGE

女声合唱「Kaleidoscope」

指揮／吉村麻友子

1. Jupiter

ピアノ／小野木智子

作詞／吉本由美 作曲／G.Holst

2. 中央フリーウェイ

作詞／荒井由美 作曲／荒井由美

3. Bold & Delicious

作詞／ayumi hamasaki 作曲／GEO of SWEETBOX

男声合唱「口（ぐち）P」

指揮／川口亮

1. キューティーハニー

ピアノ／小野木智子

作詞／クロード・Q 作曲／渡辺岳夫

2. 風になりたい

作詞／川崎洋 作曲／寺嶋陸也

3. 栄光の架橋

作詞／北川悠二 作曲／北川悠二

2nd STAGE

混声合唱「West Side Story メドレー」

1. Tonight

作詞／S.Sondheim 作曲／L.Bernstein

2. I Feel Pretty

指揮／田幡真梨

3. One Hand,One Heart

ピアノ／小野木智子

4. Maria

5. America

6. Tonight

R A M

——Intermission——

3rd STAGE

A Capella Pops Stage 「Welcome to Pop Style」

- I'll Be There for You ~ We Are The World ~
- Yesterday
- It's only a paper moon
- Everything
- 君が好き
- ここにしか咲かない花
- 青春アミーゴ
- セロリ
- missin' you ~It will break my heart to see you go ~
- ミモザ
- 夢紀行
- らいおんハート
- Love Somebody
- Let It Be

4th STAGE

混声合唱 「Have No Choice but to Listen 」

1. 鷗

作詩／三好達治 作曲／木下牧子

指揮／永井淳平

2. Hallelujah

作曲／G.F.Haendel

ピアノ／田幡真梨

—1st STAGE—

女声合唱「Kaleidoscope」

今年の女声合唱のテーマは、「より自由な表現」と「私たちらしさ」。合唱なのに反・合唱という一見矛盾したスタイルに挑戦しました。

「合唱ステージ=知名度の低い曲が多く親しみにくい」というイメージを無くすため、選曲にもこだわっています。お送りするのは、平原綾香の『Jupiter』、松任谷由実の『中央フリーウェイ』、浜崎あゆみの『Bold&Delicious』の3曲です。

ただの「キレイめ」じゃ、何か物足りない。女子高生の持っているエネルギーを、もっとステージに生かしたい。皆様にもメロディーや歌詞を聞き取るだけじゃなく、空気を共有して欲しい…そう思い、強いメッセージ性を持つ曲は敢えて避け、それぞれのリズムや感性で歌い、聴くことができるものを選んだつもりです。また、この3曲を通じて女声の様々な面を、いわゆる「女々しさ」ではなく、優しさも力強さも、ちょっとしたズルさも逞しさも、全部ひっくるめた本当の、生きた「女らしさ」を表現できたらと思います。

女声が得意とする音色の美しさはそのままに、ほんの少し遊び心をプラスした私たちのステージ、どうぞお楽しみください。



—1st STAGE— 女声合唱指揮者紹介 2年 吉村麻友子



女声合唱を指揮するのは、女子高2年の吉村麻友子です。指揮をすることは初めてですが、練習の際は彼女の厳しい指摘が入ります。そう、抜群な、モデル並みのスタイルをもつとても女性らしい彼女。実はばっと、さらっと毒を吐きます。そうかと思えばぱーっとしていたり……なかなかつかめません。

合唱曲というのにこだわらずポップス曲ばかりの彼女らしい選曲だと思います。今宵、彼女の指揮の下、女子高生達が強く、真っ直ぐに歌い上げます。輝く女声をどうぞお楽しみください。

Jupiter

Every day I listen to my heart
ひとりじゃない
深い胸の奥で つながってる
果てしない時を越えて 輝く星が
出会えた奇跡 教えてくれる

Every day I listen to my heart
ひとりじゃない
この宇宙の御胸に 抱かれて
私のこの両手で何ができるの？
痛みに触れさせてそっと目を閉じて
夢を失うよりも 悲しいことは
自分を信じてあげられないこと

愛を学ぶために 孤独があるなら
意味のないことなど 起こりはしない
心の静寂に 耳を澄まして

私を呼んだなら どこへでも行くわ
あなたのその涙 私のものに
今は自分を 抱きしめて
命のぬくもり 感じて

中央フリーウェイ

中央フリーウェイ
調布基地を追い越し 山に向かって行けば
黄昏がフロント・グラスを染めて広がる
中央フリーウェイ
片手で持つハンドル 片手で肩を抱いて
愛してるって言っても聞こえない 風が強くて

中央フリーウェイ
右に見える競馬場 左はビール工場
この道はまるで滑走路 夜空に続く

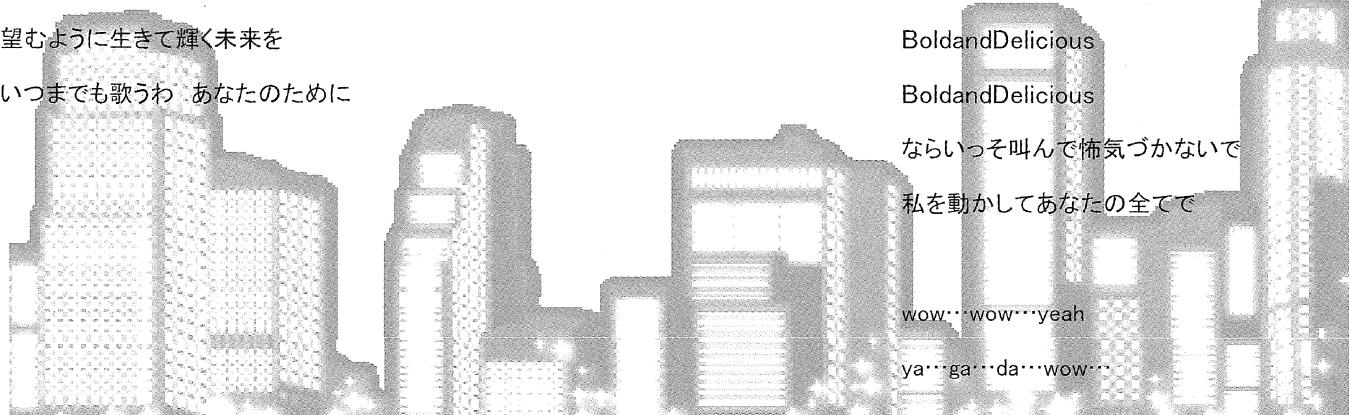
中央フリーウェイ
初めて会った頃は 毎日ドライブしたのに
このごろは ちょっと冷たいね 送りもせずに
町の灯が やがて瞬きだす
二人して流星になったみたい

中央フリーウェイ
右に見える競馬場 左はビール工場
この道はまるで滑走路 夜空に続く

Bold&Delicious

ya…ga…da…wow…
大胆すぎるかなって位がちょうどいい
思慮深く遠慮深くとか 正直面倒クサイ
さあ一緒に BoldandDelicious
※黙って見てないで立ち上がってみせて
BoldandDelicious
そう自由になってもっと声をあげて
私に響かせてここにいるんだって
ここぞって時に踏み込めるのが一番サムイ
やらぬ悔いならやった悔いがいいってよくいうでしょ
さあ一緒に BoldandDelicious
もう気付いてるはず心の声に
BoldandDelicious
ならいっそ叫んで怖気づかないで
私を動かしてあなたの全てで
始まる前から終わりの
心配なんて意味不明 ya…ga…da…wow…
選択肢は二つのみで ya…ga…da…wow…
立ち止まるか突き進むか
BoldandDelicious
※Repeat

BoldandDelicious
BoldandDelicious
ならいっそ叫んで怖気づかないで
私を動かしてあなたの全てで
wow…wow…yeah
ya…ga…da…wow…



男声合唱「口（ぐち）P」

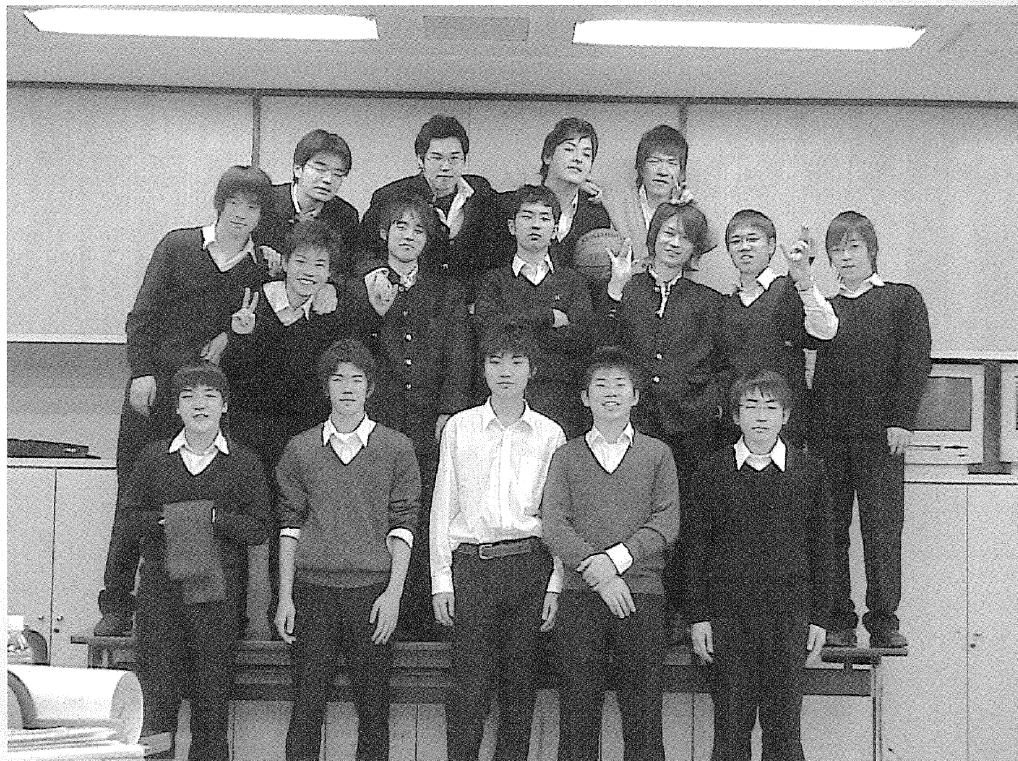
今年の男声合唱は計三曲お送りしますが、楽友会男声合唱が例年お送りしてきた合唱曲に加え、今年は新たにポップス曲にも挑戦します。

最初にお送りする曲は『キューティーハニー』です。原曲は女性が歌っていますが、指揮者自ら伴奏なしの男声四部合唱に編曲しました。今宵最初の曲ということで緊張するかもしれませんのが元気に歌い上げます。面白かったら遠慮せずに笑って下さいね。

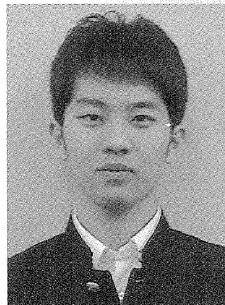
次にお送りする『風になりたい』は正真正銘の合唱曲で、2005年度NHK全国学校音楽コンクール高校の部の課題曲となった曲です。ポップスには無い合唱の素晴らしいを感じて頂けると幸いです。

最後にゆずの『栄光の架橋』をお送りします。この曲はNHKアテネオリンピック放送のテーマソングでした。皆さん知っている名曲を歌いたいという思いでこの曲を選曲し、指揮者自ら編曲しました。

今年の男声合唱は、自らが編曲したものを歌うという不安はありますが、楽しく・充実した練習から生まれた全員の団結力には自信があります。この自信にさらに歌の実力が加わることを目指して練習して参りました。皆さん的心に残るような歌を届けるべく精一杯歌います。どうぞお聴き下さい。



—1st STAGE— 男声合唱指揮者紹介 2年 川口亮



男声合唱の指揮者を務める川口君は、[Ryo]の愛称で知られる名指揮者です(これを書いている混声合唱指揮者よりよっぽどナー)。厳しい態度で部内を引き締め、そうかと思えば部員一人一人の良いところを誉めて引き延ばしてくれます。そんな彼が一年間熱心に指導したおかげでみんなめきめき上達しました(三年は安心して卒業できます)。そんな彼を見かけたら是非ねぎらいの言葉をかけてあげてください。

キュー ティー ハニー

この頃はやりの女の子
お尻の小さな女の子
こっちを向いてよハニー
だってなんだか だってだってなんだもん
お願ひ お願ひ 傷つけないで
私のハートはチュクチュクしちゃうの
イヤよ イヤよ
イヤよ 見つめちゃイヤー
ハニーフラッシュ！
今どきはやりの女の子
ブクっとボインの女の子
こっちを向いてよハニー
だってなんだか だってだってなんだもん
お願ひ お願ひ ちかよらないで
私のおはなが ヒクヒクしちゃうの
イヤよ イヤよ
イヤよ 見つめちゃイヤー
ハニーフラッシュ！
かわるわよ！

風になりたい

風になりたい 風になって
渡り鳥を運び
潮騒の歌を
お花畠の香りを 深い森の息吹きを
遠くへ届け 星々を磨きたい
風になりたい 風になって
すべての悩みと かなしみを
さっと吹き飛ばし
うつむく人の背を押して
太陽へ一歩踏み出させたい
風になりたい 風になって
命の重みと よろこびを
地球の隅々まで伝えたい
風のはたらきを心にとめて
わたしに出来る役割を担いたい
風になりたい 風になろう

栄光の架橋

誰にも見せない涙があった 人知れず流した涙があつた
決して平らではなかった けれど確かに歩んで来た道だ
あの時想い描いた夢の途中に今も
何度も何度もあきらめかけた夢の途中
いくつもの日々を越えて たどり着いた今がある
だからもう迷わず進めばいい
栄光の架橋へと…
悔しくて眠れなかつた夜があつた
恐くて震えていた夜があつた
もう駄目だと全てが嫌になって逃げ出そうとした時も
想い出せばこうしてたくさんの支えの中で歩いて来た
悲しみや苦しみの先に それぞれの光がある
さあ行こう 振り返らず走り出せばいい
希望に満ちた空へ…
誰にも見せない涙があつた 人知れず流した涙があつた
いくつもの日々を越えて たどり着いた今がある
だからもう迷わず進めばいい
栄光の架橋へと
終わらないその旅へと
君の心へ続く架橋へと…

この頃はやりの女の子
子猫の肌した女の子
こっちを向いてよハニー
だってなんだか だってだってなんだもん
お願ひ お願ひ 追いかけないで
私のおめめがシクシクしちゃうの
イヤよ イヤよ
イヤよ 見つめちゃイヤー
ハニーフラッシュ！
かわるわよ！

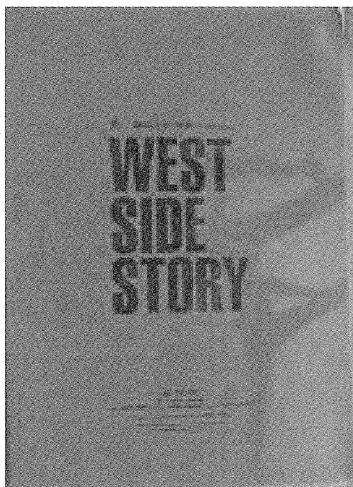
-2nd STAGE-

混声合唱『West Side Story』メドレー

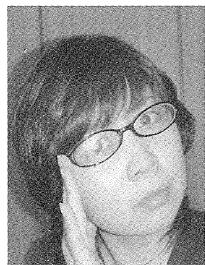
『West Side Story』は、現代のニューヨーク下町を舞台とした、トニーとマリアの悲しいラヴストーリー、現代版『ロミオとジュリエット』と言える作グループがありました。イタリア移民系のジェット団とプエルトリコ移民系のシャーク団品です。

ニューヨークの下町ウエストサイドに対立する2つの不良少年。そこに繰り広げられる愛と絶望の世界……。物語は悲劇に終わりますが、そこから何かを勝ち取った若者たちは、さらに強い足取りで歩み始めるのです。

あまりにも有名な曲への挑戦。指揮者としては未熟な私が大丈夫！？という思いを抱えてのスタートでした。予想通り練習は難航し、挫折しそうになったことも多々……。しかし、今日この日を迎えたのは、心に響く名曲と、部員の皆のがんばりでした（もうちょっと早くエンジンがかかると良かったのだけど）。今宵は、日吉のトニーと、三田のマリアが、心をこめて演奏します。皆様もどうぞ一緒に West Side の世界へ☆彌



第2ステージ 混声指揮者 女子高3年 田幡 真梨



混声合唱『West Side Story』の指揮を務めるのは女子高3年の田幡真梨さんです。今年彼女は、去年の女声合唱の指揮を務めた経験を生かして混声合唱の指揮を務める一方、ピアノ伴奏、そして女子高部活責任者も務めるなど、まさに部活の大黒柱として1年間皆を引っ張って下さいました。数少ない3年目部員でもある彼女ですが、先輩に話し掛けずらそうにしている後輩にも積極的に話し掛けてくれるとても明るくて気さくな方です。そんな彼女の指揮する『West Side Story』メドレー、彼女の指揮に注目しつつお聴き下さい。

～今宵は以下の曲目をお送りします～

Tonight

人目を忍び、夜遅くアパートの裏階段で逢ったマリアとトニーが歌う美しい愛の2重唱。このミュージカルの聴きどころです。この夜から2人の人生は平凡な生活から、素晴らしい人生へと変わるので。この場面では、翌日のデートを約束して2人は別れます。

メドレーの最初と最後に歌いますが、最初はアカペラ齊唱で、最後は華やかに歌いあげられたらと思います。

I Feel Pretty

トニーとのデート当日。デートのことを考えてマリアはそわそわ。勤めている婦人服装店の中で、「私はミス・アメリカよりも綺麗よ」と言って、同僚達をあきれさせます。そんなマリアの調子に皆巻き込まれ、共に歌ってしまいます。

楽友会のマリアたちが歌うこの曲で、皆様に楽しい気分になっていただけたらと思います。

One hand, One heart

デートで結婚式の真似を始めます。いつしか2人は真剣になり、結婚が実現することを夢見て歌うロマンチックな歌。「生涯一緒に、死すら2人を分けることはできない」と歌います。互いを想う気持ちは最高潮に達しています。

この曲の美しいハーモニーを作り出すことができたらと思います。

Maria

ダンスパーティーで美しいマリアと出会い、トニーは有頂天。マリアという平凡な名前でさえも、恋の力で素晴らしいものに昇華してしまいます。

楽友会の男声が、どれだけ恋の甘い雰囲気を醸してくれるでしょうか……。

America

プエルトリコ移民のシャーク団の連中が、「何でも自由なアメリカ！」などとアメリカを痛烈に風刺する歌。

リズミカルなこの曲、言葉をつけることに苦労しました。今宵は、プエルトリコなまりの米語となって皆様にお届けできますように。

—3rd STAGE—

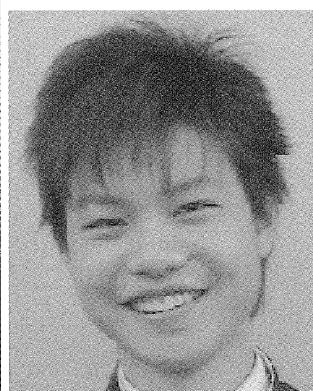
Welcome to pop style

アカペラステージ『Welcome to pop style』の時間がやがてまいりました。このステージではJ - P O P、洋楽、ジャズなど様々な歌をアカペラでお送りします。今年は「部員もお客様も、自由に、楽しく」がテーマです。

少人数で自由感あふれるパフォーマンスと一緒に歌われるこのステージでは、部員一人一人の個性が見えてきます。その個性あふれる一人一人声に是非耳を傾けてみてください。少し人数が多目で美しく響きわたるハーモニーを奏でるグループや本来伴奏がないアカペラにピアノ伴奏をつけて歌うグループもあります。

練習時間が少ない上にメンバーがなかなか揃いませんでしたが、今日のために力を合わせて練習してきました。お客様もご存知の曲を口ずさんだり、手拍子をとったりして一緒に楽しんでいただけたらと思います。私達は歌でお客様を「歓迎」します。それでは、少人数ながらも力強く美しいハーモニーをご堪能ください。

< ステージ責任者紹介 ··· 内田翔吾 ··· 中辻友理恵 >



今アカペラステージの責任者は、塾高2年生の内田翔吾君です。笑顔がステキな内田くんは、「うっちー」という愛称でみんなから親しまれています。時に、その愛らしい風貌からは想像もできない程の重低音を響かせる彼。昨年の文化祭では、安定感のあるベースで、数々のアカペラを支えてくれました。彼は、今年度より塾高・女子高から責任者一人ずつとなった3ステージも、ベース同様、筆者の心強いパートナーとして、しっかりと支え、まとめ上げてきました。そんな内田くんのアイディアとこだわりの光る3rdステージ、どうぞお楽しみ下さい。



今年のアカペラステージ責任者の一人は「ゆっぺ」というニックネームで親しまれている中辻友理恵さんです。中辻さんは個性的なキャラクターで楽友会の人気者です。ソプラノを務める彼女は見た目通りの個性あふれる可憐な声の持ち主で演劇も華麗にこなし、アカペラでも大活躍しています。今までアカペラステージのために頑張ってきました。アカペラステージでは中辻さんの声を是非聞いてみてください。

I'll Be There for You ~We Are The World~

アメリカの超人気コメディー“FRIENDS”の主題歌と、USA for Africa がアフリカの人々の飢餓を救うために歌った We Are The World の2曲をメドレーで、大西、岡本、田畠、長門石、蒲生、川口、相原、有末の8人という多めの人数で元気良くボリュームたっぷりにお届けします。メンバー一人一人が、苦労しながらも明るく楽しい雰囲気で練習してきた成果を是非お聴きください♪



Yesterday

皆が知っているビートルズの名曲です。今回はその曲を、Boyz II Men によってアレンジされたアカペラバージョンで歌います。永井、長門石、西脇、内田による、唯一の4人編成の男声アカペラで、難易度もやや高めだと思われますが、他のアカペラ曲とは異なる響きのコーラスをつくっていきたいと思うので注目してお聴きください。



It's only a paper moon

最後の定期演奏会で、ジャズアカペラをやりたい！と集まった仲間で送るのは[It's only a paper moon]です。様々なアーティストにカバーされている曲ですが、彼らに負けないようにやりたいと思います(笑)メンバーは桜井&櫻井コンビと、ベーシスト内田、脱ベーシストを図る岡本と、私永井でお送りいたします。



Everything

MISIA の名曲 Everything。今回はアカペラバンド AJI の編曲をちょっとアレンジしたヴァージョンでお送りいたします。切ない歌詞に響くメロディー、そして重厚なハーモニー。全ての音を2年蒲生、田中、吉村(し)、3年太幡、岡本の5人による歌声で作り上げます。なかなか全員揃っての練習はできませんでしたが、今日は精一杯歌いました！



君が好き

Mr. Children の名曲「君が好き」を大西、太幡、桜井、田畠、西脇がアカペラで歌います！この原稿を打っている今現在（3月8日午前10時30分）、まだ練習してません。というか譜面も最後まで完成していません…。しかし！今日から怒涛の追い上げを見せ、本番にはきっと素晴らしい演奏を披露します！じゃないと今日の僕の徹夜が無駄になっちゃう・・・。ゲストでボイパ出演もある・・・かも？ s s s。



ここにしか咲かない花

コブクロの名曲を、力強い永井と長門石の二人のリードヴォーカルに川口と水野のコーラスの絶妙なハーモニー、そして胸に響き渡る黄のピアノ伴奏を合わせてお送りいたします。今まで自分が生きてきた中での楽しい思い出や苦い経験、またかけがえのない出会いと別れ。そんな切ない想いを胸に、今の自分からまた新しい一步を歩み始めようという気持ちにさせてくれる曲です。



青春アミーゴ

青春アミーゴ!!イエーイ!!(テンション高いぜ)ということで、皆さん御存じの NTV 系で昨年秋に放映された「野ブタをプロデュース。」の主題歌のこの曲を、修二は大石、彰は柳沢、コーラスは太幡、田幡、黄、中辻、堀切でお届けします! 今回はダンスにも挑戦、そして○○○にも挑戦するかもしれません(笑)さあ、ノブタパワー注入!!!



セロリ

頑張ってみてよ♪でお馴染みの山崎まさよしと SMAP の名曲セロリ。男女の関係は難しい、物の考え方も感じ方もどこかちょっと違うけど君と一緒にいたいのさというストレートな歌詞はくすぐったいようでもあり、爽やかな感じでもあります。今回は混声のコーラス力の高い、岡本、長門石、大石、大原、橋本、李保といったメンバーで、あなたの心に流れ込むようなハーモニーを響かせます。



Missin' you

大西、田畠、田中、宮本、吉村(麻)、そして川口の伴奏で送る平井堅の曲。大切なものを失ったとき、自分の体のどこかを失くしたみたいに、僕らの心は傷つき損なわれてしまいます。そして移ろう季節の中を、まるでそんなもの初めからなかったように、平気な顔をして生きていきます。でもきっとある日立ち止まって、振り返るので。忘れられない今夜を、きっと忘れてしまう、今夜を。Missin' you.



ミモザ

トヨタ「アイシス」のCMでも有名なゴスペラーズの 25th シングル。編曲もなかなかうまくいかず、ギリギリまで悩んだり立ち止まったりしながら歌ってきました。学年も好きな歌もいろんなものが違う太幡、櫻井、大原、宮本、古田の 5 人が今夜声を心を一つにして歌います。今回は全員がリードを歌うように作ったので、そんな所もお楽しみに♪



夢紀行

この曲は、アカペラグループ「Try-Tone」のオリジナル曲です。Try-Tone の曲は和音が難しい上にこの曲は転調も多くて、美しいハーモニーを作ることに大変苦戦しましたが、細部にこだわって何度も何度も練習を積み重ねてきました。リードは女声でまわします。櫻井、田幡、黄、川口、西脇の5人の歌声から生まれる1つの歌が皆さん的心に届きますように…



らいおんハート

あまりにも有名なSMAPのこの曲は、大切な人に送りたいとっておきの一曲！楽友会でも過去幾度も歌われてきた名曲ですが、過去とはメンバーを一新して望みます。新入部員の、通称[黒ちゃん]こと黒川を向かえ、永井、田幡、大石、筋野、ピアノ黄、と1年生から3年生、男女入り混じったメンバーで試行錯誤しながら臨みました！どのような出来に仕上がっているのか、どうぞ最後まで楽しんでお聞きください☆



Love Somebody

「踊る大捜査線」で有名な織田裕二のLove Somebody。小原、鈴木(由)1年生が2人と若々しいメンバーです。といっても3年生も太幡、田幡、西脇と3人もいるわけですが・・・。そんなことはさておき、なんといっても主役は抜群の歌唱力を誇る生明です。この曲でしか聴けない生明の素敵な声をどうぞご堪能ください！



Let It Be

誰もが知っているこの曲、ビートルズバージョンはもう聞き飽きたのでは？そんなあなたにお勧めします！この異例の櫻井、生明、後藤、中辻、桑林というメンバーによる、この意外にも素敵なお演奏☆忙しいあの子も、音取りが苦手なあの子も…各人が各人の役割をしっかり果たして作り上げられたこのハーモニー。部活でアカペラって、こういうことさ、ビートルズ。



—4th STAGE—

混声合唱 「Have No Choice but to Listen」

私が1年間指揮者を努めさせていただいた当ステージでは、2曲の混声合唱曲を演奏いたします。歴代類を見ないほどに頼りない指揮者の元で、めきめきと力を付けた部員達の1年間の努力は賞賛に値するでしょう。さて、曲の方は有名な組曲オラトリオメサイアより『ハレルヤ』と、無伴奏曲『鷗』をお送りいたします。いずれも難易度の高い曲で、限られた時間の中で非常に苦しい練習を強いられました。至らぬ部分も多々ございますが、私が立った三年間の定期演奏会では最高の演奏になる。素晴らしい点は部員の実力、聞き苦しい点は指揮者の実力不足、と思って聴いていただければ幸いです。

今日この時、この場所で、この部員と共に皆様の御前で演奏を披露出来ることを誇りに思います。それでは皆様、慶應義塾高等学校、慶應女子高等学校楽友会の第42回定期演奏会混声合唱「Have No Choice but to Listen」をお楽しみください。

鷗

作詞は三好達治、作曲は木下牧子という著名な二人のこの曲は、指揮者の中学時代の合唱団で演奏した、思い出の曲です。ハーモニーが美しく重厚な雰囲気の無伴奏曲なので、合わせるのが難しかったですが、聴き終わったあなたの胸には郷愁感が訪れることでしょう。

ハレルヤ

G.E.ヘンデル作詞作曲の混声合唱曲、『ハレルヤ』は誰もが一度ならず耳にしたことのある曲だと思います。しかし、最後まで聞いたことのある人は少ないと思います。王や神について書かれた組曲ですが、迫力ある部分だけではなく、静かに、繊細に重ね合わせる部分もきっと皆様のお気に召すことでしょう。

第4ステージ 混声指揮者 墾高3年 永井淳平

4thステージを指揮するのは、塾高3年生の永井淳平さんです。アカペラ、合唱の歌い手としてその才能を惜しみなく発揮していた永井さんは、指揮においても自らの経験をフルに活かした的確な指導で多くの部員をまとめあげてきました。

曲は皆様ご存知の『ハレルヤ』と、伸びやかな旋律が印象的な『鷗』です。歌の前には発声、発声の前にはストレッチ、といつも基礎から徹底して地道に積み上げていく。そんな不断の努力こそが実を結ぶことを、彼がこのステージで証明してくれるでしょう。

では今宵最後のステージ、どうぞお楽しみください。



鷗

ついに自由は彼らのものだ
彼ら空で恋をして
雲を彼らの臥所とする
ついに自由は彼らのものだ
太陽を東の壁にかけ
海が夜明けの食堂だ
ついに自由は彼らのものだ

ついに自由は彼らのものだ
彼ら自身が彼らの故郷
彼ら自身が彼らの墳墓
ついに自由は彼らのものだ

太陽を西の窓にかけ
海が日暮れの舞踏室だ
ついに自由は彼らのものだ

ついに自由は彼らのものだ
一つの星をすみかとし
一つの言葉でことたりる
ついに自由は彼らのものだ

朝やけを朝の歌とし
夕やけを夕べの歌とす
ついに自由は彼らのものだ

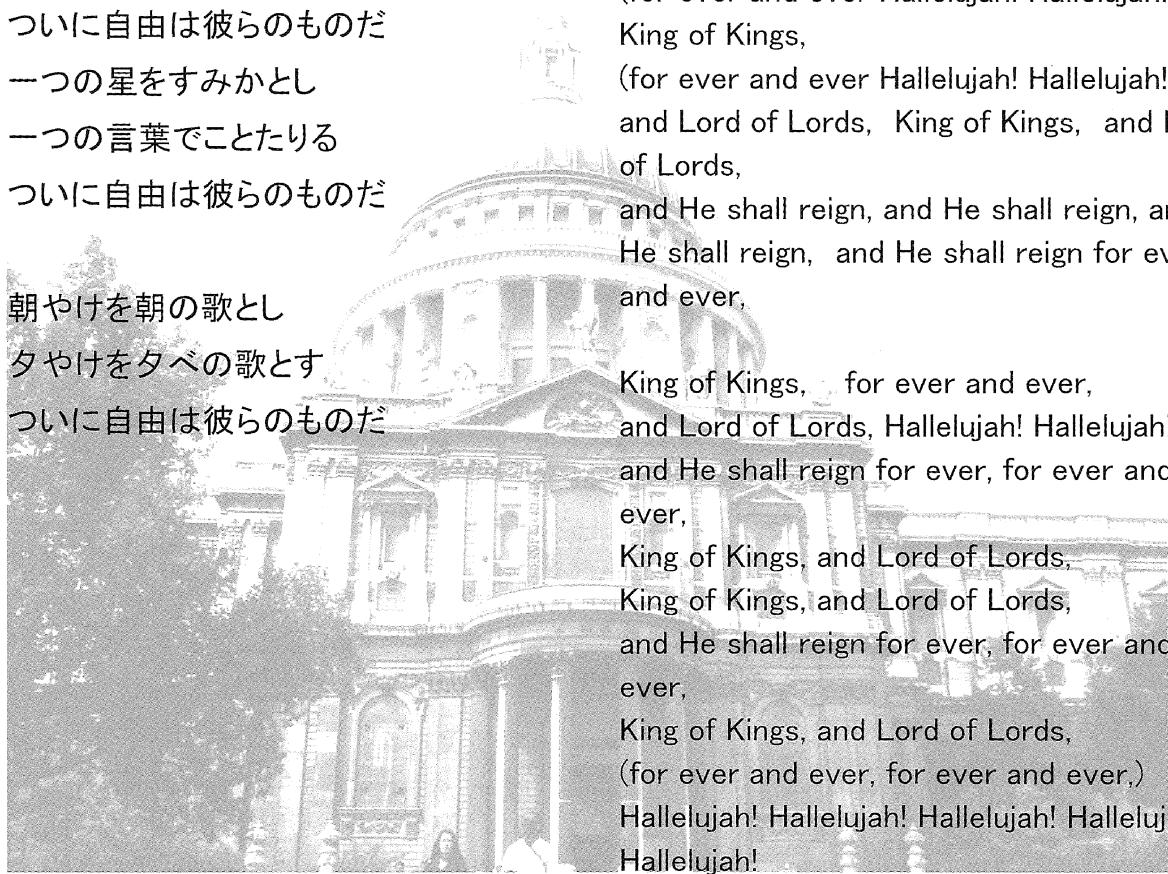
Hallelujah

Hallelujah! Hallelujah! Hallelujah! Hallelujah!
Hallelujah!
Hallelujah! Hallelujah! Hallelujah! Hallelujah!
Hallelujah!
for the Lord God Omnipotent reigneth
Hallelujah! Hallelujah! Hallelujah! Hallelujah!
.....

The Kingdom of this world is ecome
the Kingdom of our Lord and of His
Christ, and of His Christ;
and He shall reign for ever and
ever

King of Kings,
(for ever and ever Hallelujah! Hallelujah!)
and Lord of Lords.
(for ever and ever Hallelujah! Hallelujah!)
King of Kings,
(for ever and ever Hallelujah! Hallelujah!)
and Lord of Lords,
(for ever and ever Hallelujah! Hallelujah!)
King of Kings,
(for ever and ever Hallelujah! Hallelujah!)
and Lord of Lords, King of Kings, and Lord
of Lords,
and He shall reign, and He shall reign, and
He shall reign, and He shall reign for ever
and ever,

King of Kings, for ever and ever,
and Lord of Lords, Hallelujah! Hallelujah!
and He shall reign for ever, for ever and
ever,
King of Kings, and Lord of Lords,
King of Kings, and Lord of Lords,
and He shall reign for ever, for ever and
ever,
King of Kings, and Lord of Lords,
(for ever and ever, for ever and ever.)
Hallelujah! Hallelujah! Hallelujah! Hallelujah!
Hallelujah!



パート紹介



3年生 櫻井星羅 田幡真梨

2年生 田中怜奈 中辻友理恵

1年生 黒川奈桜子 鈴木美帆 鈴木由佳 古田智子

ソプラノ…それは高い高い、高い調べ。合唱において最高音域を担当していて、主旋律を奏でることもしばしばです。それだからなのでしょうか、日々ソプラノの技を磨いているために最も酸素ボンベが不可欠で…あ、また一人酸素を求める窓を開けに行きました。だからといっていつも高いわけではなく、あるときはアルトを支え、またあるときはテナーを支え…と多種多様さを発揮します。あ、窓を閉めて帰ってきました。よし、戻ってきたところでそんな数々の死線をくぐりぬけてきた仲間を紹介しましょう。

まずは1年生から黒川奈桜子ちゃん、途中入部でしたがもう楽友会に慣れて、高音仲間の大事な一人です。続いて鈴木美帆ちゃん、中等部から歌ってきたその実力でソプラノを支えてくれます。声量もあってたくましい限りです。同じ名字の鈴木由佳ちゃんは手先が器用で女性の鏡、メガネの奥からの澄んだ瞳と澄んだ声でメンバーを癒します。髪をまとめると、それはもう湯上がり美人、古田智子ちゃんは可憐な声でふわりと私達を包み込みます。

続いて出席率が高い2年生から、田中怜奈ちゃん。歌への熱い想いを胸に、その細身とはまた違ったパワフルな音を出してくれるソプラノにとって欠かせない存在です。誰か彼女にしゃっくりを永遠に止められる方法を伝授してあげて下さい。ゆっべこと、中辻友理恵ちゃんは女の子らしい明るい声で歌います。ジャニーズのことなら彼女にお任せ☆

そしてやってきました3年生。楽友会の指揮者でもあり、部員でもある田幡真梨ちゃんは音の正確さはもちろんのこと、伴奏もやっていて、日々忙しい生活を送っています。最後に、昨年あまり出席できなくてごめんなさいな私、櫻井星羅。見た目からしてもうすぐ中学生との噂が。

ソプラノパートはそんなエネルギーに満ちた個性派ぞろいですが、歌ともなれば息ぴったり！どんなパートにも負けないぜ！の意気込みでお送り致します。



3年生 桜井唯希 田畠智恵

2年生 蒲生友子 橋本亜依 垣保亜莉沙 吉村しほり 吉村麻友子

1年生 有末理美

♪ * ♪
アルトが変わったよー。新装開店だよー。…そう、今年はあのコもこのコもアルトに加勢。なんだかいろんな意味で強くなったとか…？まずは女王軍団アルトの、豪華メンバーを紹介しましょう。

唯一の1年生は、みんみんこと有末理美ちゃん。無垢な外見とは裏腹に、真のアルトヴォイスで辛口発言連発、未来のアルトを担うこと間違いないし。かわいいいし。

強すぎな2年生、まずは蒲生友子ちゃん。ちっちゃくてかわいらしくてちょこまか動いてるけど、彼女の音感は何者にも勝ります。みんな思ってるはず、そう、がもちろんなしには歌えない体になってしまったの！ソプラノから引き抜きにあったのは橋本亜依ちゃん=はしこさん。低音もイケることを堂々証明したしっかりものの彼女はアルトをまとめ、女子高部員をまとめ、そしてついには楽友会全体をまとめ…頼りにしてます（b y 部員一同）。眼鏡が素敵なあの子は垣保亜莉沙ちゃん。おもしろ発言と低音も高温も素敵な歌声は、他とは一線を画しています。ゆえ、ちょっとくらいおねむだって許せちゃうんだなあ（笑）そしてクールビューティー吉村しほりちゃん。ネイティブな英語と演劇界での主役ぶり、そしてこれまたクールな歌声、もーうメロメロじゃない女子高生はいません。いろいろと忙しくても、楽友会はいつまでもしーさんを待たせてもらいますので☆

最後に存在感の薄い3年生、一人は田畠智恵ちゃん。途中入部にもかかわらずいまや楽友会に欠かせない存在のともえちゃんは、ほんわかしてるので芯の強いアーティスト。優しくておとぼけで、みんな大好きです。そして私、ついにアルトになってしまった桜井唯希。オリジナルメンバーなのに、しきるのは苦手。音楽的指摘もできませんが、くだらない一言も拾ってくれるアルトで歌うのが大好き。

黒いとか、怖いとか、強いとか、思われてるに違いないアルト嬢。だってしようがないじゃない、私たちすごいんだもの！…いえいえ、実は正確な音とタイミングと鋭い指摘（えっへん）の裏には、繊細な心と乙女の思いが隠れているのです♪今日はぜひ、私たちの歌声の凛々しさの中に、か弱い女の子の一面を見出してください♪なにげにおいしいアルトのパートは、さりげなく曲を彩っていますから。エンジェル度、ソプラノに負けてませんから。

…ま、なんであっても結局はあなたたち、私たちなしにはやってけないでしょ、ふふ。



3年生 大西理喜 太幡俊介 永井淳平 長門石直彦

2年生 生明辰也 大石友祐 川口亮 宮本匡崇

1年生 相原健太 水野陽清 柳澤駿輔

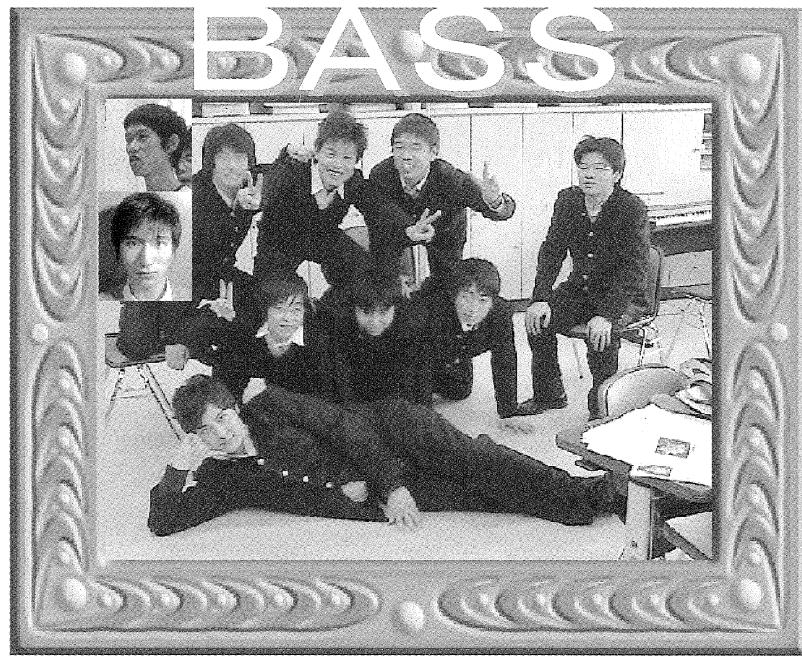
耳を澄ませば。高く透き通るような、それでいて迫力のある男声の歌声が・・・ほら、聞こえてきませんか？その声こそ我らが男声高音パート、テノールです。今宵もホールいっぱいに私達のハイトーンが響き渡る——。そんな夢を、今朝見ました。実際は出ない高音に喉を嗄らし音を外し、悪戦苦闘しながら日々精進するテナー。そんな彼らをフレッシュな順に紹介いたしましょう。

まずは1年生。高音とテンションにおいて、1年生内で彼の右に出るものはいない！と言わしめる相原健太くん。とにかく音楽が大好きな水野陽清くんは、日吉祭ではぶつ倒れるまで歌ってくれました。柳沢駿輔くんは誰よりも真面目に練習に取り組む、熱き魂の持ち主です。いやいや、今年の1年生も本当にどんどん上手くなっています。これからに期待大です！

続いて2年生。吹奏楽部との兼部でレアキャラですが、オペラ・合唱では右に出るものなし？！の生明辰也くん。今年楽友会で大ブレイクした大石友祐くんは、ボイパやリードを歌うイケメンキャラ。今年度男声指揮者でもあり、持ち前の音感でいつもテナーを正しい音へ引っ張ってくれているのは川口亮くん。宮本匡崇くんは、歌うことが大好きで誰よりも表情豊かに歌い上げる熱いシンガー！彼ら2年生はテナーはおろか楽友会の大黒柱と言っても過言ではないでしょう・・・ほんと、お世話になってます。

そして今夜が最後のステージの3年生。大西理喜くん、彼は何と夏休みからの入部！楽しいキャラとかっこいい歌声で、茶道部の部員でありながら今ではすっかり楽友会の中心人物です。永井淳平くんは合唱推薦で入学したかなりの実力者で、今年はみんなに推薦され混声の指揮を振ることに。忙しいながらも作り上げた永井くんのステージをぜひご堪能下さい。今の3年男子で唯一1年の4月から楽友会にいる長門石直彦くんは、永井くんや史門くんと並んで楽友会メインボーカルの一人。尽きることのない歌への情熱でいつもかっこよく歌い上げてくれます。そして最後になりましたが、私ボブこと太幡俊介は訳あって4年間の高校生活を過ごし、その大半をこの部活に捧げてきました。歌に笑い（！？）に・・・今年1年は過去にないほど真面目にやってきたボブ。果たしてその成果は出るのか？！出たのか？！皆さんが判断してやってくださいませ。

と、テノールパートはこんな個性溢れる面々がお送りいたします。これまでの練習の成果を惜しみなく発揮するべく精一杯歌います！今宵耳を澄ませば。高く透き通るような、それでいて迫力のある男声の歌声が・・・聞こえてくるかもしれません。



3年生 岡本祐希 西脇史門

2年生 内田翔吾 大原慎 黄俊豪 後藤瑞樹 筋野善行 堀切孝光

1年生 小原賢人 桑林敦

♪ * ♪
バスパートは合唱において最も低いパートです。あまり目立つパートではありませんが、合唱においては土台となるパートなので、全体のハーモニーを厚みのある低音で支えていかなければなりません。では、そんなバスパートの仲間たちを紹介していきましょう。

まずは1年生の桑林敦君、なかなか良い声をもっています。そして何より練習中の熱心さ、向上心は見ていて気持ちのいい限りです。続いて小原賢人君、長身の彼は1年生でありながら、アカペラではボイスパークッションまでこなしています。二人とも今後の活躍に期待できる1年生ですね。

2年生はまずうっちー、こと内田翔吾君から。彼はバイトで忙しそうではありますが、バスといえばうっちー！という程です。その安定した実力からアカペラでもベースとして大人気です。次に大原慎君、成績優秀者である大原君は途中入部ではありましたが、なんといっても絶対音感を持っているので頼りになります。練習中、音がわからなくなったらこっそり彼の音を・・・。続く黄俊豪君も絶対音感です。いやーうらやましい限りですよ。そしてピアノがとてもお上手で。笑顔が素敵な黄君はそのキャラクターから、皆に親しまれる存在です。我らがバスのハスキーボイスは筋野善行君。ちょっと天然系な彼は話してみるとけっこうおもしろい返答がくるので、なかなかお勧めできる部員です。天然といえば堀切孝光君も多少。イケメンの彼は吹奏楽部との兼部で出現率は低いですが、現れると人気者。しかも低い声、かなり出ますよ。そして2年生の最後は後藤瑞樹君。長いことマックでバイトを続けている彼は、ちょっと不思議なキャラ。それでも1、2年生には信頼されています。

それでは最後に3年生です。アカペラでのベースで大活躍の岡本祐希君。さりげなくも後輩とのコミュニケーションを大切にする彼は、その結果皆に好かれる存在となっているようです。合唱はもちろん、アップテンポのアカペラでのベースも必見です。そして最後は私、西脇史門です。この個性豊かなメンバーと共に日々練習に励んできました。

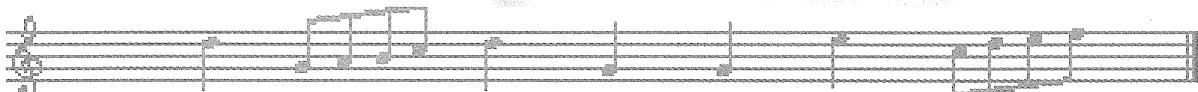
以上10人のメンバーで低音を響かせていきます。目立ちすぎず、かつ深みのある低音で歌っていきたいと思うので、そんな低音を含んだ重厚なハーモニーを是非お聴き下さい。

～3年生紹介～

今宵、最後のステージに立つ10人の男女。

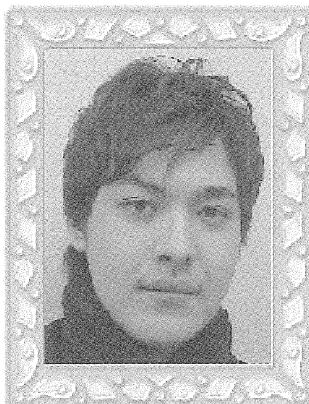
あの日楽友会部員としての切符を受け取ってから、もう随分経ったような気もするし、あっという間だった気もします。3年間ないし2年間、中にはまだ入部から1年経っていない人も、4年間経ってしまった人も。部活にかけてきた時間は人によって違うけれど、確かにみんなに存在する熱い想い。このページでは、それぞれの列車に乗って旅立っていく3年生を“ほんの少しづつ”紹介します。多くは語りません。彼らの軌跡は、彼らの想いは、余すことなく彼らの歌に詰まっているのですから。

さあ、間もなく最終列車の発車です！聞き逃しのないようにお願いします♪



西脇史門

塾高部責。2年次から入部だが、途



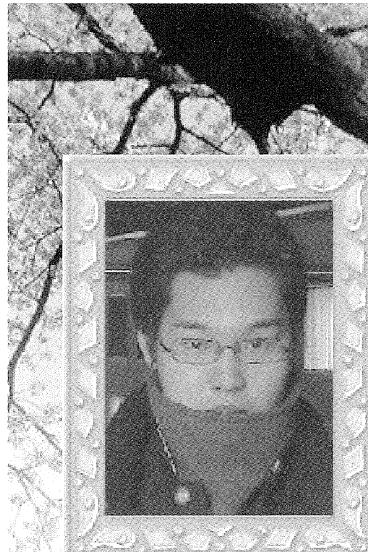
中入部とは今や感じられない。そう、楽友会に、この学年に、いつのまにかいたのだ。それは彼の温厚な人柄と、何といつても見事な歌声があったからだろう。合唱曲ではバスを歌っていると思えば、ポップスを本物並に歌い上げてしまう。そんな彼の見つけ方は…でかい人！それは縦のことだけでなく、横にも!?皆さん、今宵は舞台右側で低音を奏でるでかい人を探してみてはいかがですか☆

田幡真梨

今年、混声指揮並びに、女子高部



活責任者を務めたのはこのお方、田幡真梨さん！今を遡ること約3年、思えば、新入生として入ってきたころはまだまだかわいらしいばかりの1女でした。やがて3年の月日が流れ、女声指揮を経験し、混声指揮や部責もこなし・・・あの頃と比べてずいぶんたくましくなったものです。さて今宵、そんな真梨さんの楽友会最後のステージです。真梨さんの大活躍をご期待ください！ピアノ伴奏も必見ですよ♪



太幡俊介

まず、キャノーラ油大さじ1杯、スガネ1つ、学ラン1着、お笑い魂1カップ、ボイパ少々、ちょっと高3には見えないティスト少々…によってボブさんは出来上がります☆年長者とはいえ、部員の中でも特に楽友会の事を大事に想ってくれている人物といえるでしょう。いつも皆のことを見守ってくれているので、いなくなったらどうなるんでしょう…その優しさからして見た目なんて関係ありません。今年さらなる飛躍をとげた 若者に注目です！



櫻井星羅

ぴょんぴょんぴょーんと現れたと思ったら、ふと立ち止まって、かっこよく歌い出す。星羅ちゃんはそんなイメージかな。彼女の力強くまっすぐな歌声には、人を素直な気持ちにさせるようなパワーがあります。全てを包み込むような大きさがあります。星羅ちゃんってすごい人。いつだってみんなの憧れの的です。さあ、彼女から溢れる歌声を、そのパワーを確かめてみてください。最後に星羅ちゃん！いつまでも歌い続けてください…☆



永井淳平

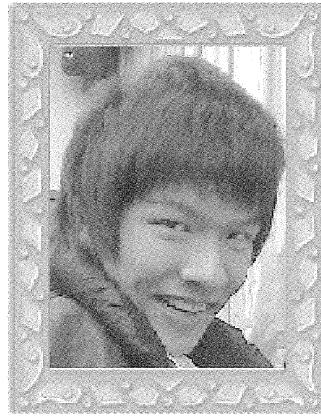
思い返せば2年前、途中入部でやつてきた彼が、なんと普通の男子高校生に見えたことか！しかしここは楽友会、普通の人はいないんだってば。そして彼も例外ではなかった…謎が多すぎるA B型、永井淳平。料理にテニスにモノポリー(?)、意外な特技は数知れず。キャラく見えてもやるときやります。レアキャラ混声指揮者さん。しかしいろんな肩書きはあっても、彼はやっぱり歌い人。歌ってるときが一番まともだと思う。上手いし…ね。



桜井唯希

ソプラノもアルト平氣でこなし、

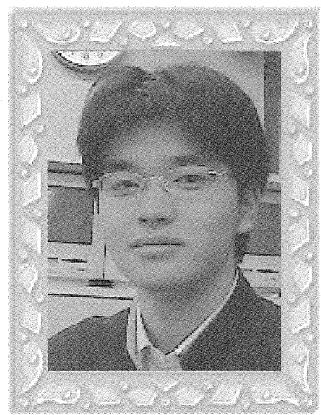
アカペラでも抜群の安定感と歌唱力を持つ練習責任者。誰とでも分け隔てなく付き合うことのできる彼女は皆に親しまれ、信頼される存在です。黒い長髪が特徴的な彼女は、歌声はもちろんその美貌と気高いオーラで見る人を魅了すること間違いなし。今宵はステージでの彼女の姿を目で追ってみては？ステージが終わった頃にはあなたもきっと彼女の虜になっていることでしょう♪



大西理喜

りきは合唱ではテナー、アカペラで

はトップ・リードをこなすイケメンシンガー。入部1年目にもかかわらず、いきなりアカペラでリードを歌いこなしてしまうなど早くから異才をはなっており、今では人材不足のテナー・トップの救世主的存在となっている。また「ちょwwwおまwwwwww」「空気嫁（△△）」「（△△）<オマエモナー」などのユーモアあふれる発言からも分かるように楽友会を引っ張るムードメーカーでもある。



岡本裕希

1年目の定演終了後、衝撃の退部宣

言をし 2年目は退部するも今年度から復活。現在では部内の人気キャラとして特に男子の後輩に慕われている。3年生内では珍しい、まじめ & 家で練習してくる キャラもある。寡黙なベースマンというイメージが強い彼だが、ふと真面目な顔して面白いことを言って練習を和ませるときも。柔らかく包み込むようなベースと、繊細なリズム刻みが持ち味♪



田畠智恵

田畠智恵は合唱ではアルトを担当する。入部2年目にして部内随一の癒し系の声には定評があり、文化祭では「隣のトトロ」のリードを担当するなど、部への貢献度は半端ないといってよい。そんな彼女は、普段から独特の雰囲気を持っていて、ひとたび「ともえワールド？」にはいると自然と気分が落ち着いて心地よい眠気に誘われるのは自分だけなのだろうか？いや皆そう思ってると思います。笑彼女の活躍にどうぞご期待下さい☆



長門石直彦

3年の長門石直彦君は楽友会の中で随一の、高い実力を誇ります。アーチェリーパークとの兼部で3年間頑張って来た彼は、アーチェリーパーク引退後は積極的に部を引っ張ってくれています。部活以外にも有志でいろいろなイベントで経験をつんできました。そんな彼はアカペラ四曲を始め各合唱曲に乗っています。彼を見つけ、その歌声に酔いしれてください。



Joyful, Joyful @Hiyoshi Fes.2005

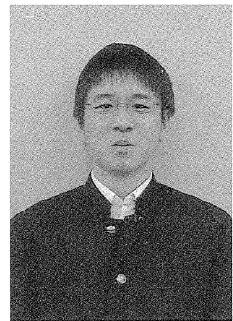
♪ ヴォイストレーナー・伴奏者 ♪

ヴォイストレーナ・伴奏者 小野木智子



大阪音楽大学声楽科卒。現在、演奏活動の他、個人指導や地域のコラスの指導にもあたっています。昨年度より楽友会の指導。ヴォイストレーナーであり、かつ、伴奏ピアニストもしていただき、私たちにとって素敵なお母さん(お姉さん!?)のような存在です。今年の文化祭では、「ともちゃんず」(名前に“とも”が入る女の子たちのユニット)として、一緒に歌ってくださいました。今宵は第1、第2ステージの伴奏で登場してくださいます。小野木さんの温かいピアノの応援をいただいて、私たちは安心して歌うことができるのです。

伴奏者 塾高2年 黄俊豪



昨年に引き続き、楽友会のテーマソング『青春讃歌』の伴奏をするのは、5歳からピアノを始めている、塾高2年の黄俊豪です。発表会、コンクールと多くの舞台で演奏している彼。この定期演奏会のすぐ後にも発表会があるとか。(がんばって☆)

どんな人にも気配りを忘れない黄。そんな彼の伴奏は、合唱にも気配りを忘れず、さらに、より曲の魅力を引き出すパワーをもっています。さて、今年の『青春讃歌』は、どんな黄マジックをかけてくれるのでしょうか。今宵もまた黄ファンが増えるかも！

伴奏者 女子高3年 田幡真梨



さて、第4ステージでは明るく、可愛らしく、そしてパソコンのアドレスにアンパンマンを使ってしまうほどアンパンが大好き(違?)な田幡真梨さんが左手は常にオクターブ、右手は多声を弾き分けなければならない、非常に難しい『ハレルヤ』の伴奏に挑戦します。第2ステージでの指揮者、そして部の中心である部員をこなして来たこの1年間。彼女の繊細かつ豪快でもあるピアノを通して3年間の集大成が今ここにどのように表現されるでしょうか…。みなさん、是非注目を。

青春讃歌

仲間がそろったら みんなで歌おう 青春の歌を
丘の上に花は咲き 森陰に小鳥鳴く せせらぎに鱗は泳ぎ 神は空にしろしめす
友よ 清らなる愛について語ろう 美しいものへの憧れに
この短い命を燃やそう 輝く今を生きよう
この丘に この森に 帰っておいで 巖はやがて去る
この世がどのように変わっても 若者の心は変わらない
仲間がそろったら みんなで歌おう 青春の歌を

めんぱー

Sop.	Alt.	Ten.	Bass.
櫻井 星羅 (3年)	桜井 唯希 (3年)	大西 理喜 (3年)	岡本 祐希 (3年)
田幡 真梨 (3年)	田畠 智恵 (3年)	太幡 俊介 (3年)	西脇 史門 (3年)
田中 怜奈 (2年)	蒲生 友子 (2年)	永井 淳平 (3年)	内田 翔吾 (2年)
中辻友理恵 (2年)	橋本 亜依 (2年)	長門石直彦 (3年)	大原 慎 (2年)
黒川奈桜子 (1年)	李保亜莉沙 (2年)	生明 辰也 (2年)	黄 俊豪 (2年)
鈴木 美帆 (1年)	吉村しほり (2年)	大石 友祐 (2年)	後藤 瑞樹 (2年)
鈴木 由佳 (1年)	吉村麻友子 (2年)	川口 亮 (2年)	筋野 善行 (2年)
古田 智子 (1年)	有末 理美 (1年)	宮本 匡崇 (2年)	堀切 孝光 (2年)
		相原 健太 (1年)	小原 賢人 (1年)
		水野 陽清 (1年)	桑林 敦 (1年)
		柳沢 駿輔 (1年)	

編集後記

や～っとできました!!!!!!この編集のおかげで、word に詳しくなったような気がします。おまけに、遅ればせながら、デジカメも買っちゃいました。早く寝なきゃ生きていけない人なので、これで元の生活に戻れて一安心☆みんなよくがんばった=3

最後になりましたが、原稿依頼に快く応じて下さいました諸先生方、表紙デザインに御協力下さった G 郎氏、そして、ぎりぎりの原稿提出等、私達の不手際にも関わらず、パンフレットを印刷して下さった林印刷所の方々に、心より御礼申し上げます。

慶應義塾高等学校・女子高等学校 楽友会 第42回定期演奏会パンフレット

編集責任者：太幡俊介・櫻井星羅・田幡真梨・西脇史門

発行責任者：田幡真梨

印 刷：株式会社 林印刷所

JASRAC 出 0602995-601

樂
友 会

2006.3.20(mon)

国立オリンピック記念青少年総合センター 小ホール